

## 中学校 保健体育

### 解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問**1**～大問**3**については、マーク式解答用紙に、大問**4**については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問**1**～大問**3**の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は **1**」と表示のある問題に対して、「3」と解答する場合は、解答番号**1**の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）「第2章 第7節 保健体育」の内容について、次の（1）～（6）の問い合わせに答えよ。

(1) 「第1 目標 (1)～(3)」について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は 1

体育や保健の見方・考え方を働かせ、( A ) を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な ( B ) を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての ( C ) の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、( D ) 力を養う。
- (3) 生涯にわたって運動に ( E ) とともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

	A	B	C	D	E
1	多様性	知識	自他	他者の意見を聞く	親しむ
2	課題	知識	個人	他者の意見を聞く	携わる
3	課題	技能	自他	他者に伝える	親しむ
4	多様性	技能	個人	他者の意見を聞く	携わる
5	課題	技能	自他	他者に伝える	携わる

(2) 「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容 E 球技 (1)」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 2

### E 球 技

球技について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(1) 次の運動について、( A ) 楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを開発すること。

ア ゴール型では、安定したボール操作と空間を ( B ) などの動きによってゴールへの侵入などから攻防をすること。

イ ( C ) 型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。

ウ ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、( D ) 操作と連携した守備などによって攻防をすること。

	A	B	C	D
1	勝敗を競う	埋める	ネット	ボール
2	身体を動かす	作りだす	コート	グラブ
3	勝敗を競う	埋める	コート	グラブ
4	勝敗を競う	作りだす	ネット	ボール
5	身体を動かす	作りだす	ネット	グラブ

(3) 「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容 G ダンス (1)」に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。  
1～5から一つ選べ。解答番号は 3

- A 創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしい音楽に合わせて、個や群で、まとまりのある動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ること。
- B 現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ること。
- C 創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ること。
- D コンテンポラリーダンスでは、日本の民踊や外国の踊りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて特徴的なステップや動きと組み方で踊ること。
- E 現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、仲間と協力しながら、リズムに乗って全身で踊ること。

	A	B	C	D	E
1	×	○	○	×	×
2	×	○	○	○	×
3	○	○	×	○	×
4	○	×	×	○	○
5	○	×	×	×	○

(4) 「第2 各学年の目標及び内容 保健分野 3 内容の取扱い (3) ~ (5)」について、A~Cに入る語句の正しい組合せはどれか。1~5から一つ選べ。解答番号は 4

- (3) 内容の(1)のアの(イ)及び(ウ)については、食育の観点も踏まえつつ健康的な生活習慣の形成に結び付くように配慮するとともに、必要に応じて、コンピュータなどの情報機器の使用と健康との関わりについて取り扱うことにも配慮するものとする。また、( A )についても取り扱うものとする。
- (4) 内容の(1)のアの(エ)については、心身への( B )及び依存性について取り扱うこと。また、薬物は、覚醒剤や大麻等を取り扱うものとする。
- (5) 内容の(1)のアの(オ)については、( C )免疫不全症候群(エイズ)及び性感染症についても取り扱うものとする。

#### 《参考》

内容の(1)のアの(イ)：健康の保持増進

内容の(1)のアの(ウ)：生活習慣病

内容の(1)のアの(エ)：喫煙、飲酒、薬物乱用

内容の(1)のアの(オ)：感染症

	A	B	C
1	メタボリックシンドローム	慢性影響	後天性
2	メタボリックシンドローム	急性影響	先天性
3	がん	慢性影響	先天性
4	メタボリックシンドローム	急性影響	後天性
5	がん	急性影響	後天性

(5) 「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容 F 武道 (1)」について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 5

### F 武 道

武道について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

- (1) 次の運動について、技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、( A )な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開すること。
- ア 柔道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技、( B )を用いて、相手を崩して投げたり、( C )たりするなどの攻防をすること。
- イ 剣道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技を用いて、相手の構えを崩し、しきけたり ( D )たりするなどの攻防をすること。
- ウ 相撲では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技を用いて、相手を崩し、投げたり ( E )たりするなどの攻防をすること。

	A	B	C	D	E
1	道徳的	連絡技	抑え	応 じ	応 じ
2	伝統的	連絡技	抑え	応 じ	いなし
3	伝統的	連続技	抑え	いなし	応 じ
4	道徳的	連続技	固め	いなし	いなし
5	伝統的	連絡技	固め	応 じ	いなし

(6) 「第3 指導計画の作成と内容の取扱い 1 (2)」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 6

(2) 授業時数の配当については、次のとおり扱うこと。

ア 保健分野の授業時数は、3学年間で( A ) 単位時間程度配当すること。

イ 保健分野の授業時数は、3学年間を通じて適切に配当し、各学年において効果的な学習が行われるよう考慮して配当すること。

ウ 体育分野の授業時数は、各学年にわたって適切に配当すること。その際、体育分野の内容の「A体つくり運動」については、各学年で( B ) 単位時間以上を、「H体育理論」については、各学年で( C ) 単位時間以上を配当すること。

エ 体育分野の内容の「B器械運動」から「( D )」までの領域の授業時数は、それらの内容の習熟を図ることができるよう考慮して配当すること。

	A	B	C	D
1	36	9	6	F武道
2	36	9	3	Gダンス
3	48	7	3	Gダンス
4	48	7	3	F武道
5	48	9	6	Gダンス

**2** 教科「保健体育」体育分野に関する（1）～（8）の問い合わせに答えよ。

(1) 文部科学省の新体力テスト項目と評価内容の対応関係の説明A～Eについて、正しいものを○、誤っているもの×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 7

- A 50m走は、スピードと筋持久力を評価するものである。
- B 握力は、瞬発力を評価するものである。
- C 反復横とびは、全身持久力を評価するものである。
- D 20mシャトルランは、走能力・全身持久力を評価するものである。
- E 上体起こしは、筋力と全身持久力を評価するものである。

	A	B	C	D	E
1	×	×	○	○	○
2	○	×	×	○	×
3	×	○	○	×	×
4	×	×	×	○	×
5	○	○	×	×	○

(2) 「日本陸上競技連盟競技規則」の走高跳における記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 8

A

B

C

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

D

出典：日本陸上競技連盟ウェブページ

日本陸上競技連盟競技規則 (<https://www.jaaf.or.jp/about/rule/>)

294ページ26行目から295ページ7行目まで

E

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	○
2	○	○	×	○	○
3	○	○	○	×	○
4	○	×	○	×	×
5	×	×	×	×	×

(3) 「(公財)日本水泳連盟 競泳競技規則」の平泳ぎにおける記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 9

A

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

B

出典：公益財団法人日本水泳連盟ウェブページ

C

競泳競技規則 ([https://www.swim.or.jp/about/download/rule/r\\_swim20180401\\_02.pdf](https://www.swim.or.jp/about/download/rule/r_swim20180401_02.pdf))

D

13ページ15行目から22行目まで、14ページ8行目から9行目まで

E

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	×	○
2	×	○	×	○	○
3	○	○	○	×	○
4	○	×	×	○	×
5	×	○	○	○	×

(4) バレーボールに関する記述について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 10

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本バレーボール協会  
はじめてのバレーボール (<http://www.jva.or.jp/play/beginner.html>)  
バレーボールの誕生、バレーボールの種別

	A	B	C	D
1	ウィリアム・モルガン	後衛	高く	低く
2	ウィリアム・モルガン	後衛	低く	低く
3	ジェームズ・ネイスミス	後衛	低く	高く
4	ジェームズ・ネイスミス	前衛	高く	高く
5	ジェームズ・ネイスミス	前衛	低く	低く

(5) ソフトボールに関する記述A～Dについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 11

A

B

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

C

D

出典：公益財団法人日本ソフトボール協会

ソフトボールの基礎知識 (<http://www.softball.or.jp/knowledge/>)

用具・競技場・ダブルベース・投法・タイプブレーク

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	×	○	×	○
3	○	×	○	×
4	×	×	○	○
5	○	×	×	×

(6) 外国のフォークダンスA～Dの名称と発祥地の組合せについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 12

- |   |                   |   |       |
|---|-------------------|---|-------|
| A | ヒンキー・ディンキー・パーリ・ブー | - | アメリカ  |
| B | ハーモニカ             | - | イスラエル |
| C | オスローワルツ           | - | イタリア  |
| D | ラ・クカラーチャ          | - | メキシコ  |

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	×	○	×	○
3	○	×	○	×
4	○	○	×	○
5	○	×	×	○

(7) 「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(平成30年3月 スポーツ庁) の記述について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 13

#### 4 生徒のニーズを踏まえたスポーツ環境の整備

##### (2) 地域との連携等

ア 都道府県、学校の設置者及び校長は、生徒のスポーツ環境の充実の観点から、学校や地域の実態に応じて、地域のスポーツ団体との連携、保護者の理解と協力、( A ) の活用等による、学校と地域が共に子供を育てるという視点に立った、学校と地域が協働・融合した形での地域におけるスポーツ環境整備を進める。

イ 公益財団法人日本体育協会(※)、地域の( B )、競技団体及びその他のスポーツ団体は、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団等の生徒が所属する地域のスポーツ団体に関する事業等について、都道府県もしくは学校の設置者等と連携し、学校と地域が協働・融合した形での地域のスポーツ環境の充実を推進する。

また、学校の設置者等が実施する( C )の任用・配置や、運動部顧問等に対する研修等、スポーツ指導者の質の向上に関する取組に協力する。

ウ 地方公共団体は、学校管理下ではない社会教育に位置付けられる活動については、各種保険への加入や、学校の負担が増加しないこと等に留意しつつ、生徒がスポーツに親しめる場所が確保できるよう、( D ) 施設開放事業を推進する。

エ 都道府県、学校の設置者及び校長は、学校と地域・保護者が共に子供の健全な成長のための教育、スポーツ環境の充実を支援するパートナーという考え方の下で、こうした取組を推進することについて、保護者の理解と協力を促す。

※ 2018年4月1日 団体名称を「公益財団法人日本スポーツ協会」に変更

	A	B	C	D
1 教職員	スポーツ事業団	外部指導者	社会体育	
2 民間事業者	体育協会	部活動指導員	学校体育	
3 民間事業者	体育協会	外部指導者	学校体育	
4 民間事業者	スポーツ事業団	部活動指導員	社会体育	
5 教職員	体育協会	部活動指導員	学校体育	

(8) 次のうち、「運動プログラム作成のための原理原則—安全で効果的な運動を行うために」(厚生労働省)において示されている「トレーニングの原理」として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 14

A 過負荷の原理

B 全面性の原理

C 特異性の原理

D 漸進性の原理

E 可逆性の原理

1 A、B、C、E

2 A、C、D

3 A、C、E

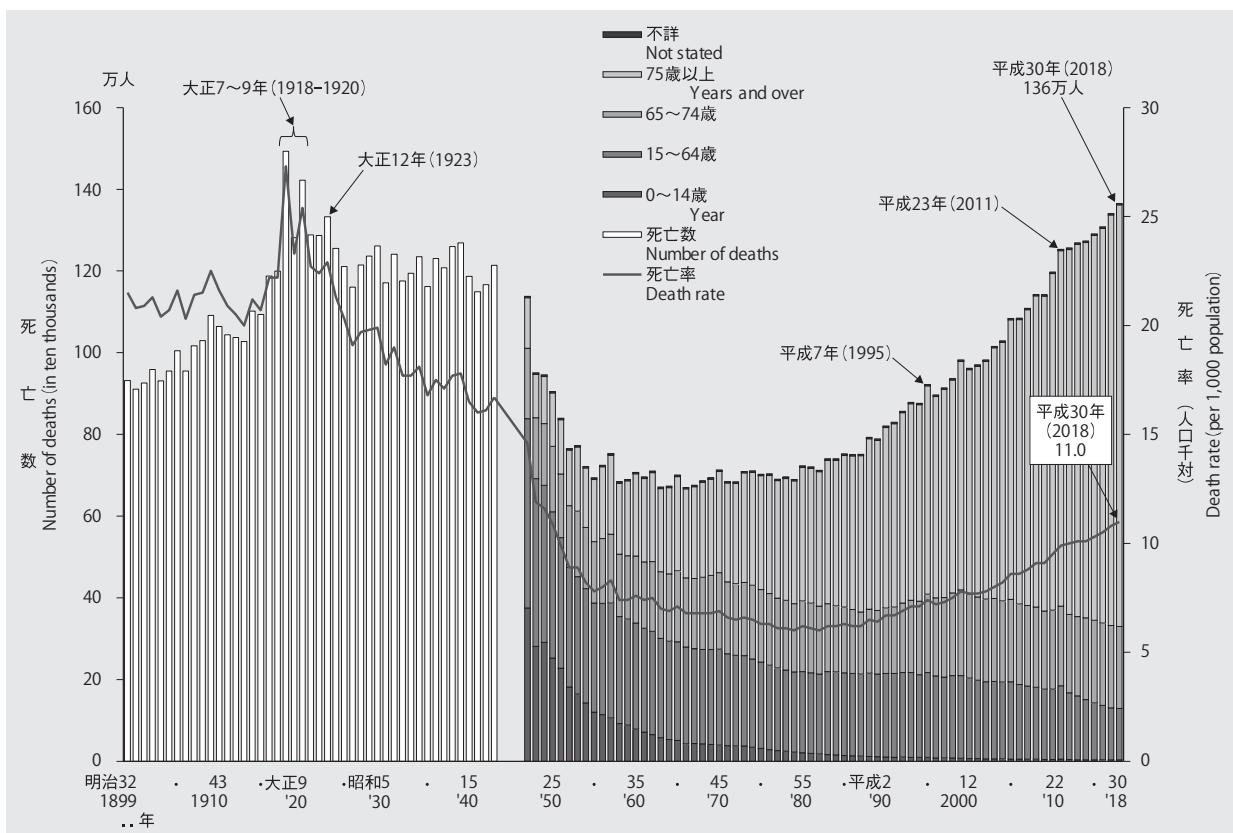
4 B、D、E

5 B、D

3 教科「保健体育」保健分野に関する（1）～（11）の問い合わせに答えよ。

- (1) 「平成30年人口動態統計」(2018年厚生労働省)における下図「図9 死亡数及び死亡率の年次推移－明治32～平成30年－」に関する記述について、空欄A～Cに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 15

図9 死亡数及び死亡率の年次推移－明治32～平成30年－  
Figure 9 Trends in number of deaths and death rates, 1899-2018



注：グラフの記載がない昭和19年～21年は、戦災による資料喪失等資料不備のため、統計が得られていないものである。

死亡数及び死亡率の年次推移をみると、第2次世界大戦前は、( A ) や ( B ) を除くと、死亡数は90万～120万人台、死亡率は16～20台前半で推移してきた。昭和20年代後半からは、死亡の状況は急速に改善され、41年には67万人と最少の死亡数、54年には6.0と最低の死亡率を記録した。昭和50年代後半からは、( C ) を反映して死亡数は増加傾向に転じ、平成15年に100万人を超え、死亡率も上昇傾向にある。

A	B	C
1 インフルエンザの流行	関東大震災	人口の高齢化
2 インフルエンザの流行	度重なる戦争	人口の高齢化
3 経済状況の悪化による自殺	度重なる戦争	生活習慣病の増加
4 経済状況の悪化による自殺	関東大震災	生活習慣病の増加
5 経済状況の悪化による自殺	関東大震災	人口の高齢化

(2) 「健康増進法の一部を改正する法律」(平成30年法律第78号)に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。  
解答番号は 16

- A 望まない受動喫煙の防止を図るため、多数の者が利用する施設等の区分に応じ、当該施設等の一定の場所を除き喫煙を禁止するとともに、当該施設等の管理について権原を有する者が講ずべき措置等について定められた。
- B 学校・病院・児童福祉施設等においては、敷地内禁煙とされているが、屋外で受動喫煙を防止するために必要な措置がとられた場所に、喫煙場所を設置することは可能である。
- C 本法律の全面施行後は、国、都道府県、市町村、多数の者が利用する施設等の管理権原者その他の関係者は、望まない受動喫煙が生じないよう、受動喫煙を防止するための措置の総合的かつ効果的な推進を図るため、相互に連携を図りながら協力するよう努めることになった。
- D 義務に違反する場合については、まずは「指導」を行うことにより対応する。指導に従わない場合等には、義務違反の内容に応じて勧告・命令等を行うが、改善が見られない場合でも、罰則(過料)を適用されることはない。
- E 本法律は、2020年4月に全面施行となった。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	×	×
2	○	○	○	×	○
3	×	×	○	×	○
4	×	×	×	○	×
5	○	×	×	○	×

(3) 「知っておきたい薬の知識」(平成30年10月 厚生労働省 日本薬剤師会)に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 17

- A OTC医薬品とは、薬剤師等による情報提供を踏まえて、症状にあわせて薬局等で購入できる市販の薬である。
- B 薬を飲むタイミングを表す言葉に、食前、食後、食間、就寝前、<sup>とんぶく</sup>屯服がある。
- C その日の体調に応じて、薬を飲む量や期間を自分で判断する。
- D 食品やサプリメントの中には、薬との飲み合わせが悪いものがある。
- E 薬は、湿気や光、熱によって影響を受けやすい。

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	×	○
2	×	○	○	○	×
3	○	○	×	○	○
4	○	×	○	×	○
5	×	×	○	×	○

(4) 「救急蘇生法の指針2015市民用」(厚生労働省) の改訂の要点に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。  
解答番号は 18

- A 仮に傷病者が心停止ではなかったとしても、胸骨圧迫が傷病者に大きな害を与えることはまれなので、迷ったら心配せずに胸骨圧迫を開始しましょう。
- B これまで講習を受ける機会がなかったり、人工呼吸を行う自信がない市民であっても胸骨圧迫だけは必ず行うこととしています。
- C 胸骨圧迫のやり方がわからないときには119番通報時に教えてもらうこともできます。
- D 子どもに接する機会の多い職種（保育士、幼稚園・学校教諭）や養育者（親など世話をすることの多い人）についても、胸骨圧迫とともにできるだけ人工呼吸を含む心肺蘇生を習得することが望まれます。
- E 胸骨圧迫とAEDの使い方に内容を絞った短時間の講習、小学校から始まる学校教育への普及や119番通報時の口頭指導の充実に関することなどが強調されています。

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	×	×
2	○	○	○	×	×
3	○	○	○	○	○
4	×	×	○	○	○
5	×	×	×	○	○

(5) 「熱中症予防のための運動指針」(2019年 大阪府教育庁) に関する記述A～Dについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。  
解答番号は 19

- A 予防のための3つの心得は「無理は禁物！」「渴く前に飲む！」「早めに判断！」である。
- B WBGT31℃を超えたときは、いったん運動を中止し健康観察する。
- C WBGT27℃の時は、積極的な休息と水分・塩分補給を行い、激しい運動では、30分おきに休息をとる。
- D 授業中の水分補給については、触れられていない。

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	×	○	×	×
3	×	×	○	○
4	○	○	×	×
5	○	○	○	×

(6) 「健康食品5つの問題」(令和元年7月 消費者庁)の記述について、誤っているものはどれか。  
1～5から一つ選べ。解答番号は 20

- 1 「特定保健用食品」、「栄養機能食品」、「機能性表示食品」の総称を「保健機能食品」という。
- 2 「特定保健用食品」は、国が人での安全性と効果を個別製品として審査し、消費者庁長官が保健機能（健康の維持・増進に役立つ効果等）の表示を許可した食品である。
- 3 「栄養機能食品」は、人での安全性と効果の科学的根拠が明らかとなっているビタミンやミネラルなどの栄養素について、その製品中の含有量が、国が定めた基準を満たしていれば既定の栄養機能が表示できる食品である。
- 4 「機能性表示食品」は、国において、一定の科学的根拠に基づいた機能性を表示した食品であり、届出情報は消費者庁のウェブサイトで公開されている。
- 5 「その他の健康食品（保健機能食品以外の食品）」は、パッケージに機能性等を表示することができず、国の関与もない。

(7) 厚生労働省ホームページに掲載されている「家庭でできる食中毒予防の6つのポイント」の記述A～Eについて、正しいもののみを全て挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 21

- A 電子レンジを使う場合は、電子レンジ用の容器、ふたを使い、調理時間に気を付け、熱の伝わりにくい物でも、途中でかき混ぜないようにしましょう。
- B 肉や魚などは、ビニール袋や容器に入れ、冷蔵庫の中の他の食品に肉汁などがからないようにしましょう。
- C ラップしてある野菜やカット野菜は洗わずに食べましょう。
- D 加熱して調理する食品は十分に加熱しましょう。
- E 調理前の食品や調理後の食品は、室温に長く放置してはいけません。

- 1 A、B、C、D、
- 2 A、B、C、E
- 3 B、C、D、E
- 4 B、D、E
- 5 C、D

(8) 「教職員のための指導の手引～U P D A T E ! エイズ・性感染症～」(平成30年3月公益財団法人日本学校保健会)における梅毒に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 22

- A 梅毒が減っている理由の一つに、病変は性器に限られ、コンドームで防ぐことができる事が挙げられます。
- B 痛みがあるので放っておく人は少なく、その間に無防備な性的接触を行うこともあります。
- C 以前は、HIV感染者及びエイズ患者において男性同性間性的接触で感染した梅毒の報告が多かったのですが、最近は異性間で感染した梅毒の報告が増えています。
- D 男性は広い年齢層での増加が、女性は特に20代の増加が報告されています。
- E 梅毒が増えている理由として、梅毒を疑った人が積極的に検査を受けている可能性があること、梅毒の増加に伴って医療者も梅毒を積極的に疑って検査をしている可能性があることも挙げられます。

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	×	×
2	○	○	○	×	×
3	×	×	○	○	○
4	×	×	○	×	○
5	○	×	×	○	×

(9) 「『ギャンブル等依存症』などを予防するために～生徒の心と体を守るための指導参考資料～」  
(平成31年3月文部科学省) の記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、  
正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 23

- A ギャンブル等を行ったり、依存物質を摂取したりすることにより、脳内でドーパミンという神経伝達物質が分泌される。
- B 脳の前頭前野の機能が低下すると、ギャンブル等に対するコントロールが効かなくなる。
- C 中学校学習指導要領(平成29年告示)解説及び高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説では、「精神疾患の特徴」に、「アルコール、薬物などの物質への依存症に加えて、ギャンブル等への過剰な参加は習慣化すると嗜癖行動になる危険性があり、日常生活にも悪影響を及ぼすことに触れるようにする。」と記載されている。
- D 「ギャンブル等依存症」とは、ギャンブル等にのめり込むことにより日常生活又は社会生活に支障が生じている状態である。
- E 世界保健機関が公表した国際疾病分類第11回改定版(ICD-11)(最終草案)では、ゲーム障害(オンラインゲーム、オフラインゲームを含む)が「物質使用及び嗜癖行動による障害」にギャンブル障害とともに位置付けられた。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	×
2	×	○	○	○	×
3	○	○	×	×	○
4	○	×	○	×	×
5	○	○	×	○	○

- (10) 次の文は、平成30年度スポーツ庁委託事業「学校における体育活動での事故防止対策推進事業」「学校屋外プールにおける熱中症対策」に記載されている一部であるが、下線部には誤りが含まれているものもある。文中の下線部A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 24

### 3. 热中症予防のための留意点

学校屋外プールにおける熱中症予防対策の検討には、A. 環境要因、運動要因、主体（人体）要因への対策が必要になります。また、プールでの活動は水中での活動とプールサイドでの活動に大別されるため、それぞれの活動への対策が必要になります。

#### (1) 水中の活動の留意点

- ・水温がB. 適正水温（33℃～34℃）より高い場合は、水中でじっとしていても体温が上がるため、体温を下げる工夫をしましょう。体温を下げるには、プール外の風通しのよい日陰で休憩する、シャワーを浴びる、風に当たる等が有効です。B. 適正水温（33℃～34℃）以下であれば、水が体を冷却してくれますので、水中運動は陸上運動より体温は上がりにくいです。
- ・水着での活動であり、また、C. 運動強度が高いという水泳の特性等を考慮しましょう。
- ・口腔内が水で濡れるため、D. のどの渇きを感じにくくなりますが、適切な水分補給を行いましょう。

#### (2) プールサイドでの活動（見学・監視を含む）の留意点

- ・プールサイドで活動する場合は、E. 気温やW B G T 値（暑さ指数）を考慮し、こまめに日陰で休憩する、活動時間を短くするなど、活動内容を工夫しましょう。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	×	×
2	×	×	×	×	○
3	○	×	○	○	×
4	○	○	×	○	×
5	○	×	○	○	○

(11) 「学校現場における業務の適正化に向けて」(平成28年6月13日次世代の学校指導体制にふさわしい教職員の在り方と業務改善のためのタスクフォース)における部活動について指摘されている様々な課題の記述A～Eについて、正しいもののみを全て挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 25

- A 国際調査によると、日本の中学校教員の勤務時間は参加国・地域中最長であり、その中でも、課外活動の指導時間が特に長い。
- B 教員が放課後の部活動指導に時間を過度に費やすと、授業準備、生徒との個別相談や家庭訪問、外部専門家や関係機関との連携に当たる上で支障となると懸念される。
- C 運動部活動の顧問のうち、保健体育以外の教員で担当している部活動の競技経験がない教員が中学校で46%、高等学校で41%いる。
- D 主として土日に開催される大会等への引率は教員が行っており、休日とならない状況となっている。審判等の大会運営業務も教員の負担となっている。
- E 約90%の中学校が、全教員が顧問になることを原則としている。

- 1 A、B、C
- 2 A、B、C、D
- 3 A、C、D
- 4 A、B、D、E
- 5 B、C、E

**4** 次の（1）～（9）の問い合わせに答えよ。

- (1) 「2018年～2020年国際柔道連盟試合審判規程」(公益財団法人全日本柔道連盟)における「一本」の立技の評価ポイントの記述について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人全日本柔道連盟 2018～2020年国際柔道連盟試合審判規程  
(<https://www.judo.or.jp/wp-content/uploads/2018/09/b9503aabefbe0dc222359ed70050249c.pdf>)  
P24ページ20行目

- (2) 高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 保健体育編 体育編「第1部 保健体育編 第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各科目の目標及び内容 「体育」 3 内容 E 球技 [入学年次] （1）知識及び技能 ○ 技能」及び中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 保健体育編「第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各分野の目標及び内容 [体育分野] 2 内容 E 球技 [第3学年] （1）知識及び技能 ○ 技能」における「ア ゴール型」の安定したボール操作について、記載されている例示を二つ挙げよ。

(3) 「(公財) 日本バスケットボール協会 2020バスケットボール競技規則」の記述及び図（審判のシグナル）について、空欄A～Jに入る適切な数字や語句を答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本バスケットボール協会  
2020バスケットボール競技規則  
(<https://www.japanbasketball.jp/files/referee/rule/2020rule.pdf>)  
35ページ4行目，38ページ4行目・17行目・24行目，39ページ17行目，  
59ページ3行目・26行目，60ページ31行目，  
75ページ図7，76ページ図17・図18

(4) 次の図は、スポーツ庁ホームページ「新型コロナウイルス感染対策 スポーツ・運動の留意点と、運動事例について」に掲載されている、運動取組カードの一部である。空欄A～Dに入る適切な語句を答えよ。

 <b>運動取組カード</b> (中高生用) _____年 組 名前 _____							
★★★ 毎日、30分～60分程度を目安に、いろいろな運動を組み合わせて取り組みましょう。★★★							
目標	運動に取り組む日数 30分程度 ( ) 日・60分程度 ( ) 日			※目標達成のために配慮することなどを書きましょう。			
日にち	取り組んだ運動 (取り組んだ運動を○で囲みましょう。)				運動時間合計		
	体の (A) ストレッチ その他 ( )	動きを (B) ウォーキング その他 ( )	(C) な動き ジョギング 繩跳び	(D) 動き 連続ジャンプ、 サイドステップなど その他 ( )	腕立て伏せ、 上体起こしなど その他 ( )		
/ (月)		 ウォーキング その他 ( )	 ジョギング その他 ( )	 繩跳び	 連続ジャンプ、 サイドステップなど その他 ( )	 腕立て伏せ、 上体起こしなど その他 ( )	分 60分運動した：◎ 30分運動した：○ ( )
/ (火)		 ウォーキング その他 ( )	 ジョギング その他 ( )	 繩跳び	 連続ジャンプ、 サイドステップなど その他 ( )	 腕立て伏せ、 上体起こしなど その他 ( )	分 60分運動した：◎ 30分運動した：○ ( )

(5) ロコモティブシンドロームを、以下の語句を使用して説明せよ。

運動器・機能・状態

(6) 「通学における交通安全の確保」(平成30年 文部科学省)に示された『学習指導要領等における交通安全教育』について、空欄A～Eに入る適切な語句を答えよ。

【中学校学習指導要領（平成29年3月告示）】

第2章 各教科 第7節 保健体育〔保健分野〕 2 内容

(3) 傷害の防止について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 傷害の防止について理解を深めるとともに、応急手当をすること。

(ア) 交通事故や自然災害などによる傷害は、人的要因や（ A ）などが関わって発生すること。

(イ) 交通事故などによる傷害の多くは、安全な行動、（ B ）によって防止できること。

【高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）】

第2章 各学科に共通する各教科 第6節 保健体育 第2款 各科目 第2 保健 2 内容

(2) 安全な社会生活について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 安全な社会生活について理解を深めるとともに、応急手当を適切にすること。

(ア) 安全な社会づくり

安全な社会づくりには、環境の整備とそれに応じた個人の取組が必要であること。

また、交通事故を防止するには、（ C ）の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、自他の命を尊重する態度、交通環境の（ D ）が関わること。交通事故には（ E ）をはじめとした責任が生じること。

(7) 「新型コロナウイルス感染症の予防～子供たちが正しく理解し、実践できることを目指して～」（令和2年4月文部科学省）に掲載されている〔指導内容〕の抜粋の記述について、空欄A～Eに入る適切な語句を答えよ。

- 感染症を予防するには、運動、食事、休養及び（ A ）の調和のとれた生活を続けることが有效であること。
- ウイルスから、自分自身を守るため、そして、大切な人を守るため、「（ B ）の外出を避ける」「3密を避ける」等の感染症の予防策の徹底が必要であること。
- 手洗いは（ C ）感染を予防するのに効果があること。
- （ D ）感染とは、感染者の咳やくしゃみ、つばとともに放出されたウイルスを他者が口や鼻から吸い込んで感染することを言う。
- 感染者、（ E ）、医療従事者、社会機能の維持にあたる方等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別は許されないこと。

(8) 第2期「スポーツ基本計画」（平成29年3月文部科学省）の中長期的なスポーツ政策の基本方針として掲げられている次の記述について、空欄A～Dに入る適切な語句を答えよ。

- スポーツで「（ A ）」が変わる！
- スポーツで「（ B ）」を変える！
- スポーツで「（ C ）」とつながる！
- スポーツで「（ D ）」を創る！

(9) 世界保健機関が提唱した新しい指標で、平均寿命から寝たきりや認知症など介護状態の期間を差し引いた期間を何というか答えよ。

